

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品

コード番号 4918 URL <http://www.ivy.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白銀 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理室室長 (氏名) 中山 聖仁

TEL 03-6880-1201

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,432	△8.5	265	16.6	256	9.7	116	47.8
24年3月期第3四半期	3,752	4.9	227	130.7	233	179.4	78	333.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 117百万円 (46.5%) 24年3月期第3四半期 79百万円 (360.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.39	—
24年3月期第3四半期	3.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第3四半期	5,074		2,732		53.8	
24年3月期	5,657		2,831		50.1	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,732百万円 24年3月期 2,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,220 ～5,700	0.1 ～9.3	520 ～640	9.7 ～35.0	520 ～640	1.7 ～25.2	250 ～320	13.2 ～44.9	11.55 ～14.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	25,520,000 株	24年3月期	25,520,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	3,884,031 株	24年3月期	3,882,931 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	21,636,599 株	24年3月期3Q	21,637,954 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

平成25年2月7日付で、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の「独立監査人のレビュー報告書」を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。」

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の横ばい、輸出、生産、設備投資は緩やかな減少傾向となっているものの、海外経済減速の動きに歯止めがかかりつつあります。また、政権交代により、為替の円安、株式市場の上昇などマーケットも好感した動きとなっており、デフレ脱却に向けた経済政策運営による景気回復が期待されております。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念「愛と美と豊かさの実践と追求」に基づき、コア事業である訪問販売領域の販売組織満足を獲得するとともに、全てのステークホルダーの満足度向上を目指し、「驚きと楽しさと感動に溢れる美しい生き方」をともに創造し、幸せと豊かさを提供する「ワンダ・フル・カンパニー」として成長すべく、企業活動に邁進してまいりました。

具体的には、継続展開しております「アイビーファン10万人づくり」に向け、お客様との出会いを大切に、お客様へのフォローやサービス、販売組織拡大を徹底してまいりました。販売拠点となる営業所増設は、前年同四半期比49.2%増、販売員であるビューティマネージャー増員は、同95.6%増で推移したことが、平成24年11月に発売しました「アイビーコスモス エンリッチ ローション」を、新製品の単月出荷数としては過去最高の約144,000個受注の推進力につながることができたと捉えております。また同12月には「アイビー メーカーアップコレクション ふたつの魅力」、並びに「アイビー エレガンス ロングラッシュ マスカラ」を新発売し、顧客満足向上に努めました。

これらの新製品とスキンケア、美容液を中心に、販売強化を展開してまいりましたが、営業所及びビューティマネージャーの育成と新規客の拡大が、当初の計画数まで届かず、また、レギュラー製品の販売が伸び悩んだこともあり、前年同四半期比減となり、売上高は減収となりました。

一方、損益面におきましては、創立35周年記念式典費用を要した前年度に比べて、経費予算を大幅に圧縮できたことと、業務及び各経費の見直し、販売費及び一般管理費の節減を継続し、全社を挙げて経費節減に努め、増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,432,053千円（前年同四半期比8.5%減）、営業利益265,778千円（同16.6%増）、経常利益256,310千円（同9.7%増）、四半期純利益116,702千円（同47.8%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年に入りましても、世界経済減速懸念、日中関係の緊張、各種増税、天候不順などから、わが国経済は依然不透明な状況が予想され、個人消費も低水準で推移することが予想されます。

このような状況ではありますが、当社グループにおきましては、平成24年11月に発売しました新製品「アイビーコスモス エンリッチ ローション」（税込希望小売価格7,875円）が好評を博し、新製品として過去最高の単月出荷数を記録する大型ヒット商品となりました。一方、既存レギュラー製品については、新製品発売の影響を受け低調に推移しておりましたが、販売組織内における在庫調整も一巡し、直近持ち直しの動きがあります。

そのため、第4四半期の売上高は好調に推移する見込みです。また、利益面におきましては、第3四半期までの減収にもかかわらず、前年同四半期比で増益を確保する状況となっており、引き続き経費節減に努めていることから、平成24年5月14日に公表しました平成25年3月期通期の連結業績予想および配当予想については、変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,601千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,622,870	1,374,686
受取手形及び売掛金	1,293,923	873,533
商品及び製品	381,494	460,717
仕掛品	14,004	20,343
原材料及び貯蔵品	164,404	205,500
その他	162,965	136,904
貸倒引当金	△22,744	△7,441
流動資産合計	3,616,918	3,064,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	468,733	447,988
機械装置及び運搬具（純額）	52,998	55,845
土地	521,190	521,190
その他（純額）	31,091	42,564
有形固定資産合計	1,074,013	1,067,589
無形固定資産	51,281	42,521
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	279,032	275,390
差入保証金	401,721	392,481
その他	268,523	290,873
貸倒引当金	△44,772	△65,509
投資その他の資産合計	904,504	893,235
固定資産合計	2,029,800	2,003,346
繰延資産		
社債発行費	10,368	7,031
繰延資産合計	10,368	7,031
資産合計	5,657,086	5,074,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	424,014	329,431
短期借入金	800,000	880,000
1年内償還予定の社債	180,000	60,000
未払法人税等	155,339	134
賞与引当金	114,972	48,097
ポイント引当金	12	230
その他	388,529	308,486
流動負債合計	2,062,868	1,626,380
固定負債		
社債	640,000	580,000
退職給付引当金	88,831	91,922
その他	33,963	44,311
固定負債合計	762,794	716,234
負債合計	2,825,662	2,342,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	804,200	804,200
資本剰余金	343,800	343,800
利益剰余金	3,073,044	2,973,376
自己株式	△1,269,886	△1,270,069
株主資本合計	2,951,158	2,851,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,056	△621
土地再評価差額金	△118,678	△118,678
その他の包括利益累計額合計	△119,734	△119,299
純資産合計	2,831,423	2,732,007
負債純資産合計	5,657,086	5,074,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	3,752,068	3,432,053
売上原価	842,431	732,459
売上総利益	2,909,636	2,699,593
販売費及び一般管理費	2,681,741	2,433,815
営業利益	227,895	265,778
営業外収益		
受取利息	3,266	2,939
受取配当金	436	530
受取賃貸料	22,332	37,707
雑収入	29,553	15,614
営業外収益合計	55,589	56,792
営業外費用		
支払利息	13,329	11,331
賃貸収入原価	30,423	44,136
雑損失	5,986	10,791
営業外費用合計	49,738	66,260
経常利益	233,745	256,310
特別損失		
会員権評価損	7,750	—
特別損失合計	7,750	—
税金等調整前四半期純利益	225,995	256,310
法人税、住民税及び事業税	83,357	91,315
法人税等調整額	63,699	48,291
法人税等合計	147,056	139,607
少数株主損益調整前四半期純利益	78,938	116,702
四半期純利益	78,938	116,702

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	78,938	116,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	179	435
土地再評価差額金	822	—
その他の包括利益合計	1,002	435
四半期包括利益	79,940	117,137
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,940	117,137

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、記載を省略しております。